

令和３年度 第２回静岡市中小企業・小規模企業応援会議 議事録

開催日時	令和４年２月２８日（月） １４：００ ～ １６：００
開催場所	各委員の属する団体等の事務所等 ※ウェブ会議のため
出席委員 ※五十音順	青山達弘 座長、稲葉豊穂 委員、佐藤由貴 委員、高橋節郎 委員、竹内佑騎 副座長、中野真吾 委員、仁科満寿雄 委員、松下恵美子 委員、八木邦明 委員、（９名）
欠席委員 ※五十音順	大谷裕紀 委員、手塚光里 委員、深田浩介 委員、堀田純友 委員、矢部田久幸 委員、山崎かおり 委員（６名）
静岡市出席者 （事務局）	金丸参与兼産業政策課長、松浦課長補佐兼企画係長、田中主査
<p>１ 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会に当たって、以下２点について確認を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ①委員の出欠席状況について <ul style="list-style-type: none"> ・委員の過半数が出席していることを報告。 ②議事録の作成について <ul style="list-style-type: none"> ・議事録を作成し、市ホームページで公開することを委員から了承を得た。 <p>２ 青山座長 挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響により対面で会議できていないのは残念だが、できることをしていきたい。 ・応援会議としての意見を何とか形にしていきたい。忌憚なき意見をお願いしたい。 <p>３ 議事</p> <p>（１）事業案の検討について</p> <p>【事務局】資料１、参考①・②、補足資料を用いて説明</p> <p>【説明内容】</p> <p>○前回の振り返り；資料１</p> <p>（前回会議にて了解を得た内容：抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和２年度の会議により、本会議で検討するテーマの方向性を定めたため、令和３年度～令和４年度にかけては、テーマの方向性に沿った具体的な事業検討を行う。 ・また、上記事業検討のほか、令和４年度に改定を予定している「静岡市産業振興プラン」に関して、中小企業者からの視点で意見聴取を行う。 <p>○事業の方向性の検討について 資料１、参考①・②、補足資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの意見やそれに基づく課題、アプローチの視点を踏まえて事業案を検討する。 <p>○質疑・意見交換等</p> <p>【青山座長】</p> <p>委員の方から最近の動向や事務局の説明に対する意見をお願いします。</p>	

【竹内副座長】

ホテル・旅館業は依然として厳しい状況のままです。個人的な取り組みとしては、コロナ収束後に向けて何をするのが重要であると考えていて、西伊豆の戸田地区に新たな宿を出すことにいたしました。

従来の地域・枠組みを超えて連携することが必要であると感じていて、静岡市は静岡観光のハブになれると考えています。そのためには、コミュニティを広げていく必要があります。

【八木委員】

私共としては、企業・社会と教室を繋ぐ取り組みを行っています。

従来のような、企業が学校を訪問して一方的に職業講話をする形ではなく、活動を通して生徒の学びのみならず、関わる大人も垂直的な成長が実現できるような場づくりを目指しています。学生と企業が共に未来を創造し、共に学べるような取り組みになることを意識しています。

変化の激しい社会の中で、企業の枠、年齢の枠など、従前の枠組みを超えた、越境性や多様性のある場をもつ必要性を感じています。

【佐藤委員】

I T業界全体として、コロナの影響は直接的にはありませんが、働き方改革への対応等、個々の企業の課題は持っています。

【松下委員】

コロナ禍を通して、「地域」を意識するようになってきていると思います。業種や年代といった枠を外して、若者の意見も多く出るようなコミュニティ作りができたと思います。

また、中小企業の「名称の変更」を市に提案したいです。

2018年京都市では「地域企業宣言」が行われ、行政から支援機関、金融機関等あらゆる所で「中小企業」を「地域企業」と呼ぶようになりました。名称の力はとても重要で、人々の意識を変えます。

中小企業が地域にとって重要であることを「知らせる」ことに繋がるし、企業家自身が「知る」（意識する、誇りを感じる）ようになります。

応援会議のテーマ「しずおか愛」にとっても、是非検討していただきたい取り組みです。

【高橋委員】

士業の方を対象としたセミナーを先日開催しましたが、そこでも仲間作りが最終的なテーマとなりました。また、人脈を広げる際には、「自分は何ができるのか。」を端的に伝えることが重要であるとの意見も出ました。

【中野委員】

コロナへの対応の観点でいうと、融資は行きあたり、資金供給はできている状態で、モニタリングの段階にきています。本業支援に当たっては、各事業者が何を求めているのか、ニーズを捉える難しさを感じながら行っております。

【稲葉委員】

最近はコロナ対応に忙殺されており、国の復活支援金の問合せ対応等で窓口が全て埋まるような状況です。国・県等の支援制度が多くありますが、申請方法が難しくて分からない事業者も多く（特にWEB申請に対するハードルが高い）、現状ではそこまで手が回っていない現状です。

商工会議所のデジタル化委員会でも、デジタルデバйдへの対応が重要との認識です。

【青山座長】

各事業者にとって、各種支援が当たり前とならないようにしないといけない。企業自体が努力する必要がある、そこへ支援できるようにしたい。

【八木委員】

企業の努力という視点でいうと、企業が学校現場に行く機会は以前からあったが、一方的な知識の伝達といった嫌いがありました。

以前のような、こども達が「～屋さんになりたい。」といった考え方ではなく、自分がどうなっていきたいかを考えるように誘導していくことが必要です。これは社会人である大人にも同じで、この変化に富む時代を楽しむ視野が必要です。

【竹内副座長】

今あるもの・できているものを見直して、次に繋げていく考え方が必要です。戸田地区に新しい宿を作ったのも、地区に移住者が増えたところに興味を持ったからでもあります。

本会議における3つの視点は、全体だけで見ると大きく途方もないようにも見えますが、あまり遠い所を見すぎずに取り組んでいきたいと思います。自社の社会的な役割を見直す良い機会にもなります。

【青山座長】

各事業者の取り組みに既に組み込まれているものも多くあるので、それを活かせるような取り組みとしたいですね。

【稲葉委員】

既にあるものと企業の現実的なニーズを汲んだ取り組みが必要です。

【高橋委員】

本所では、大学生・高校生向けのビジコンを開催していますが、進学・就職の他に「起業」も選択肢にあるということを伝えていきたいと思います。どのような進路になっても、考えるプロセスは役に立つと思うからです。

【中野委員】

昨今ニーズの高い、伴走型支援を行っていくに当たっては、個々のニーズをどこまで捉えるかが必要です。

【田中主査】

ここまでの議論のまとめとして、デジタル化への対応やコミュニティ作り等への対応も含めて、3つの視点の中では「人材育成・活用」を中心に今後検討していくことでいかがでしょうか。

～特に異議なし～

【青山座長】

ありがとうございました。皆様からの意見につきましては、事務局にてまとめていただきまして、後日確認をいただきたいと思います。

(2) 静岡市産業振興プランに関する意見聴取について

【事務局】資料2、参考①・②を用いて説明

【説明内容】

○本市産業の現状、社会的潮流、現行プランの成果と課題、改善の方向性

○上記を踏まえたプラン全体の考え方・策定に当たっての視点の案について意見を伺いたい。

○質疑・意見交換等

【青山座長】

改善の方向性のPDCAの見直しについては、非常に重要であると思う。委員の意見はどうですか。

【松下委員】

三保サーモンの事例は素晴らしいものだが、東京の会社と連携していると聞いています。できる限り、市との協働事業には地元企業が関わられるようにしてほしいと思っています。

【中野委員】

社会的潮流のところに列举されているようなキーワードは、現在私達が事業者に行っている伴走支援における中心的なテーマであり、ピントは合っていると思います。後は、具体的な事業に反映できるかどうかだと思います。

【稲葉委員】

「目指す姿」の明示は大事で、ともすれば総論的になりがちな計画物で、一番肝心な所をしっかり示すというのは、企業における経営理念と同じで非常に大事であるので、本会議としても意見を出していくところだと思います。

【高橋委員】

企業がどこに向かうのかという視点で目指す姿やビジョンは非常に重要で、また個人的には「人口減少を抑えるため」といった観点や働き方の変化・多様性への言及、「まちの賑わい」といった要素も重要であると思う。

【佐藤委員】

将来像を決めていくに当たって、指標等の設定も難しいように感じました。

【竹内副座長】

コロナ後においては、「グレートリセット」が重要です。良い方向にリセットしていく姿勢が問われます。幸福度のようなものを指標に置くことも考えても良いのではないかと思います。また、新しい判断基準・尺度を入れた場合の評価方法は課題として残ります。

また、計画策定は最終的にはデザインの側面も大きいと思うので、地元のクリエイター等の意見を聞いても良いのかなと思いました。

【青山座長】

ありがとうございました。皆様からの意見につきましては、事務局にてまとめていただきまして、後日確認をいただきたいと思います。

4 次回開催日程

事務局より説明

- ・開催日が決定し次第、追って通知させてもらうことを報告した。

5 閉会